



「地域にある学校として」

当たり前のことですが、本校は杉並区立の中学校です。杉並区が設置した中学校として、令和8年度に開校から80年目を迎えます。天沼中学校はこれまで多くの卒業生を輩出し、様々なところで活躍されています。中学校は原則として義務教育期間中の12歳から15歳の生徒が通っておりますが、区立学校以外にも設置者別では、国立、都立、私立と様々な中学校があります。また、「教育機会確保法」の施行により、義務教育段階の様々な学びの機会を保障し、認めていくようになっており、「中学校に行かない」という選択肢も尊重されるようになっていきます。区立の中学校に通学することは、杉並区の中学生にとって当たり前のことではない状況になっています。

もし、本校の学区に住んでいる中学生が全員天沼中に在学したとすると、本校は各学年6学級以上になり、全体として18学級から20学級の大規模校になります。現実には各学年3学級の9学級の小規模校であり、なかなか生徒数や学級数が増えない現実があります。昨年度までは全体で8学級が続き、縦割りの運動会種目が実施できなかった年が続いていました。2年続けて9学級が維持できていることは、とても有り難いことだと考えています。

本校の学区に住んでいる生徒のうち、約半数は天沼中以外の学校を選択していると言えます。言い換えれば約半数は天沼中を選んで通学しているとも言えます。本校を選んだ理由は様々と思いますが、せっかく地域にある学校に通っているのですから、3年間を通して本校ならではのものを沢山学んで卒業してもらいたいという思いが私にはあります。時は過ぎ去ってしまえば取り戻すことはできません。十代前半の生徒にとって貴重な時間に、精一杯向き合っていきたいと思います。生徒の中学生時代に教職員が関われる時間は長くて3年間ですが、「一期一会」の精神で、私たち教職員は、生徒との一日一日、一瞬一瞬を大切にしていきたいと考えています。

先ほど述べたように、天沼中学校は杉並区立の中学校です。本校を卒業した生徒たちが、その後どのような人生を歩み、どこに住むのかについては、それぞれ個人の選択の自由にゆだねられています。当然この地域を離れて住む選択をする生徒が多くいることでしょう。しかし、青春時代の思い出とともに、天沼中とこの地域を大切に思う気持ちを培っていきたいと思っています。多くの生徒が将来にわたって、この

校長 池田 和幸

地域を支えたい、大切にしたいという思いをもってほしいと考えています。

これから急速に少子高齢化が進んでいく日本社会の中では、これまでと同じような社会構造、地域の仕組みは維持できないのではないかと想像できます。例えば、年々民生児童委員のように地域と密接に関わった役割をもった方の後任を見つけるのが難しくなっているという話を聞きます。今後、若年層の人口が減っていくのですから、ますます厳しくなることは容易に想像がつきます。民生児童委員だけではなく、消防団でも同様の問題があると聞きます。以前と比べて地域社会の連携、家庭同士のつながりが希薄になっていると言われています。人口が減っていくこれからの日本にとっては、現役世代と言われる年代の人々が様々な面で協力し、いくつもの役割を担っていかねば成り立たなくなるのではないのでしょうか。

公立中学校はその地域を支える人材を育成しているという一面を、見逃してはいけないと思います。強制されるのではなく、この地域を大切にしたいという思いが自然と湧き上がってくるように教育活動を進めていきたいと思っています。そのためには、まずは「天沼中学校を卒業してよかった。」という思いをもって卒業できるように、いじめがなく、楽しく充実した学校生活を送れることが何より大切なことだと考えています。分かりやすく、学びの実感がもてる授業を行うことや、生徒同士で協力し目標に向かって取り組む学校行事など、本校の教育活動で大切にしたいことは、全て楽しく充実した学校生活を生徒が送れるようにという願いが込められています。全ての生徒にとって満足できる学校生活になっていない面があるかもしれませんが、地域にある学校として多くの生徒にとって「天沼中学校を卒業してよかった。」と思えるように、努力していきたいと思っています。

この1学期、様々な場面で生徒の輝く表情を見ることができました。運動会や修学旅行、フレンドシップスクール、職場体験等の学校行事だけではなく、日々のちょっとした瞬間にも生徒の成長を感じる場面が多くありました。様々な場面で保護者の方や地域の方の温かいご支援を賜り感謝申し上げます。2学期も引き続き天沼中学校をよろしく願っています。

第3学年修学旅行 6月25日(水)～6月27日(金)

今年の修学旅行のスローガンは「温故知新 今日、京都・奈良ならではの文化に触れよう」です。天候が心配されましたが、2日目の午前中以外は雨にも降られず、生徒たちはスローガン通りに京都・奈良の文化遺産を楽しみました。1年次のフレンドシップスクール、2年次のスキー移動教室に続き、学びを修める「修学旅行」では、さすが3年生と思える成長を見ることができました。



【行程】

25日：荻窪駅出発→東京駅集合
→新幹線→新大阪駅→法隆寺→
奈良公園班別行動→京都宿舎
26日：京都班別行動（バス・電
車）→建仁寺（体験学習）→宿舎
27日：京都タクシー班別行動→
京都駅集合→新幹線→東京駅→
荻窪駅 解散

第2学年職場体験 7月1日(火)～7月3日(木)

職場体験では、主体的に進路を選択する態度を身につけること、役割や決まりを遵守し、自らの行動に誇りと責任をもち勤労に対する意識をもつこと、地域貢献の視点を意識させ、地域の一員として自分のできることは何かを具体的に考え、実行する態度を身につけることを目的としています。今年の体験先も多岐にわたり、保育園、花屋、老人ホーム、コンビニエンスストア、フィットネススタジオ、動物病院、飲食店、百貨店、スーパーマーケット、ボウリング場、薬局、駅、図書館、カフェ、本屋、小学校、ペットショップ、幼稚園、ミュージアム、体育館、スポーツジム、警察署、公会堂など、たくさんの事業所にご協力いただきました。



体験をさせていただいた事業所の皆様、一緒に体験先を探してくださった保護者の皆様、ご協力感谢您いたします。

6・7月に行ったその他の教育活動

口腔保健指導

歯科衛生士の方々に来ていただき、口腔内の病気や歯の磨き方などについて1年生が講義を受けました。



薬物乱用防止教室

杉並区の子どもを薬物から守る会の方々に来ていただき、正しい薬の使用方法や違法薬物の怖さについて3年生が講義を受けました。



セーフティー教室

セーフティー教室では、情報モラルについて、ファミリーeルール講座を行いました。SNSの使い方や闇バイトに関わる問題について学びました。



サロン「星に願いを」

6月の終わりに生徒会とバレー部の有志の生徒が天沼八幡神社に笹をもらいに行きました。頂いた4本の笹はサロンに置かれ、沢山の天中生の願いが飾られました。



給食試食会

P.T.Aや学校運営協議会の方々と給食試食会を行いました。今年は40名以上の参加者が集まり、試食後は協議会を行いました。



小笠原自然体験交流 成果報告会

昨年の3月に小笠原に体験に参加した2名の生徒が成果報告会に参加しました。区の環境リーダーとして環境保全に関わる発表に取り組みました。



1学期に行われたボランティア活動等に参加した生徒

- ・コミュニティふらっと本天沼「つばめ祭り」

1A [redacted]、1C [redacted]、2B [redacted]、3C [redacted]

- ・桃井原っぱ公園「水防訓練」

1A [redacted]、2C [redacted]、2C [redacted]、3C [redacted]

- ・エコキャップ運動

1A [redacted]、1A [redacted]、2A [redacted]、2C [redacted]、
3A [redacted]、3A [redacted]、3B [redacted]、3C [redacted]、3C [redacted]、
3C [redacted]、3C [redacted]

- ・杉並区レスキュー隊発足式・第1回合同訓練

1A [redacted]、1A [redacted]

- ・わかば祭り（7月19日予定）

1A [redacted]、1A [redacted]、1C [redacted]、1C [redacted]、1C [redacted]、
2A [redacted]、2A [redacted]、2B [redacted]、2C [redacted]、2C [redacted]、
2C [redacted]、3C [redacted]



（敬称 略）

保護者の皆様へ

●三者面談について

7月22日（火）～28日（月）の期間に三者面談を行います。面談では1学期の学校での様子や夏休みの過ごし方についての話をさせていただきます。また、天沼中学校では取り出して個別学習を行う「**学習支援教室**」や中学校での集団生活に困っている生徒のための「**学びの教室**」の取組を行っています。これらの個別教室についても面談や電話にてご相談ください。

●貸与タブレット PC 夏季休業中の注意事項

夏休み中、タブレットを使用した宿題や、ホームルーム（8月26日）が予定されています。個別学習（ミライシード・ドリルパークなど）にもお使いください。タブレットは家庭外へも持ち出しは可能ですが、くれぐれも盗難、紛失、破損にはご注意ください。

- ① 盗難、紛失の際は警察に届け出ると共に、学校にもご一報ください。
- ② 破損、不具合の場合は学校に連絡をいただき、指示をあおいでください。
- ③ 破損を防ぐため、ケースやバッグに入れて持ち運ぶことを推奨しております。また、よくあるのが液晶画面のひび割れです。保護フィルムを使用するなど、各家庭でご確認ください。
- ④ 貸与しているタブレットもご家庭のスマホ、PCの利用ルールと同じように、東京都、学校、ご家庭のインターネット・SNSルールに沿って、個人情報の扱いや利用時間についてご指導をお願いいたします。学校で共有した他の生徒のデータをローカルに保存して持ち帰ることは禁じています。

夏休みを安心・安全に過ごすために「夏休みのしおり」をご家庭でもよく読んでいただくようお願いします。